

ぼくあんべんぎゅうみちくようひ
牧庵鞭牛道供養碑

- ◇ 指定日 昭和51年4月21日
- ◇ 所在地 墓目
- ◇ 所有者 宮古市

この石碑は宝暦8年(1758年)におこなわれた閉伊街道十悪難所改良工事のうち4番目、「熊の穴」と呼ばれる難所に建てられた鞭牛自筆自刻の供養碑です。

4月28日から5月2日までの4日間、人足は他村からの応援もあわせ延べ435人で完成しました。

それまでは、閉伊川に面した岸壁を、岩頭の松の木から垂らした縄にすがり、足場を探して横断するしかありませんでした。

この難所のルートを、一段高くして岩を切り込んで平らに削り、1.5～1.8mの道幅を確保したと伝えられています。



高さ 78cm 幅 50cm 厚さ 12cm



石碑拓本